

相馬守胤名誉教授略歴

昭和25年 3 月	東京外事専門学校（現 東京外国語大学）ロシア科卒業
昭和25年 4 月	秋田県知事官房渉外課翻訳係
昭和26年12月	秋田県知事室外事課
昭和28年 2 月	秋田県商工水産部観光課
昭和29年 8 月	同退職
昭和29年 9 月	海外事情調査所に入所
昭和39年 7 月	海外事情調査所を退職
昭和39年 8 月	内閣官房内閣調査室に勤務
昭和48年 3 月	内閣事務官を退官
昭和48年 4 月	札幌大学外国語学部講師に採用
昭和49年 8 月	国立モスクワ大学短期留学（ロシア語教師国際セミナー受講）
昭和51年 4 月	札幌大学外国語学部助教授に昇任
昭和54年10月	札幌大学外国語学部ロシア語学科長に就任（昭和 60 年 9 月まで）
昭和55年 4 月	札幌大学外国語学部教授に昇任
昭和60年 4 月	北星学園大学文学部・経済学部兼任講師（平成 12 年 3 月まで）
昭和60年10月	札幌大学外国語学部長に就任（平成元年 9 月まで）
昭和62年11月	学校法人札幌大学理事・評議員に就任（平成 2 年 3 月まで）
平成 2 年 9 月	文部省大学設置審議会教員組織審査（札幌大学教授〔兼任〕ロシア語）

『シチェドリンとドストエフスキィとの論争素描(2)』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第9巻第2号（昭和51年）

『シチェドリンとマルクス主義』

北海道大学ロシア文学研究室内「えうゐ」編集部

「えうゐ」第3号（白馬書房発売）（昭和51年）

『シチェドリンとドストエフスキィとの論争素描(3)』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第10巻第1号（昭和51年）

『シチェドリンと「仲裁者」——トルストイとの往復書簡をめぐって——』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第10巻第2号（昭和52年）

『レーニンにおけるシチェドリン』 未来社「未来」第127号（昭和52年）

『シチェドリンの創作活動初期におけるスラヴ主義』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第12巻第2号（昭和54年）

『自伝として見た『僻地の旧習』——シチェドリンの「再生の光」をめぐって——』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第13巻第1号（昭和54年）

『日本におけるシチェドリン紹介の歩み』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第16巻第2号（昭和58年）

『日本におけるシチェドリン紹介の歩みの翻訳・紹介文献目録補遺訂正』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第18巻第1号（昭和60年）

『晩年のシチェドリン(1)』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第25巻第2号（平成4年）

『晩年のシチェドリン(2)』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第27巻第2号（平成6年）

『晩年のシチェドリン(3)』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第29巻第2号（平成8年）

『晩年のシチェドリン(4)』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第32巻第1号（平成10年）

『晩年のシチェドリン(5)』

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第50号（平成11年）

相馬守胤名誉教授略歴

(そ の 他)

『シチェドリンに思うこと (エッセー)』 ナウカ 窓 No.35 (昭和 55 年)

『シチェドリン著『国外にて』(翻訳・解説)』

未来社 シチェドリン選集第 3 巻 (昭和 58 年)

『嘆きのシチェドリン (エッセー)』 未来社 未来 No.207 (昭和 59 年)

『シチェドリン著『僻地の旧習』(上)(翻訳・解説)』

未来社 シチェドリン選集第 4 巻 (昭和 59 年)

『シチェドリン著『僻地の旧習』(下)(翻訳・解説)』

未来社 シチェドリン選集第 5 巻 (昭和 60 年)

『シチェドリン著『文学論』(翻訳・解説)』(共著)

未来社 シチェドリン選集第 8 巻 (昭和 63 年)

『新潮社世界文学事典 (増補改定版)』(共著) 新潮社 (平成 2 年)

『大学のロシア語教育 (調査報告)』(共著)

日本ロシア文学会編 ナウカ株式会社発行 (平成 12 年)

『Знакомство с литературной Москвой (1) (教材)』(共著)

札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第 55 号 (平成 13 年)

『同上』 札幌大学外国語学部紀要「文化と言語」第 56 号 (平成 14 年)